



Good Health
and Well-being



Affordable and
Clean Energy



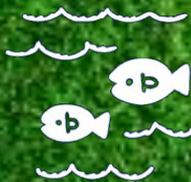
Clean Water
and Sanitation



2021 ENVIRONMENTAL

環境経営レポート

MANAGEMENT REPORT



Life Below
Water

Responsible
Consumption
and Production



Sustainable Cities
and Communities

Climate Action



Industry, Innovation
and Infrastructure



Life on Land

(2021.4~2022.3)



《2021年度 環境経営レポート 2022年6月30日 発行》

	ページ
目次	2
環境経営方針	3
会社及び事業概要	4-5
環境経営システム組織図	6
環境経営目標とその実績	7-8
環境経営活動計画の取組結果とその評価,環境関連法規遵守状況	9-15
次年度の取組内容	16
総評	17
代表者による全体評価と見直し・指示	18



経営理念

情熱・信念・和で業を磨き、人材と製品づくりを通して社会に貢献します。

情熱と信念で誇れる製品を作ろう (クレームゼロをめざす!!)

品質方針

私たちは「顧客のニーズ及び期待」の向上の為、優れた技術力と人材で「お客様に信頼される品質確保」を目指し、確かな製品を提供します。

又、品質マネジメントシステムの有効性を、継続的に改善して競争力のある強い企業を目指します。



基本理念

私たちは、社会の一員として、産業界への貢献を目指し、
人材と製品づくりを通して自主的かつ積極的に
環境保全活動に努め、
省資源、省エネの推進をし、
お客様から信頼される企業を目指します。

大阪金属株式会社
代表取締役 津田 岳彦

行動指針

具体的に次のことを誓約します。

1. 環境関連法規の遵守
2. 電力及び燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
3. 原材料の節減、3R(減量・再使用・再生利用)の推進による廃棄物の削減
4. 水資源の節減
5. 化学物質使用量の管理、削減
6. 当社の製品及びサービスにおける、環境に配慮した
生産・活動の積極的取組
7. 全社員の環境学習の推進
8. 緑化活動による生物多様性への貢献
9. 「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加し、取り組む

この環境方針は、社外へも公表します。

制定日：2008年9月26日
改定日：2019年6月10日
代表取締役 津田 岳彦

1 事業者名及び代表者名

大阪金属株式会社
代表取締役 津田 岳彦



2 所在地

本 社
大阪府高石市高砂3丁目30番地



鋳物生産工場 併設

和泉工場
大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番5号



海外調達品の受入・検査
出荷センター

朋友金属(株)
大阪府和泉市春木町68番地



金属加工工場 併設

朋友金属(株) 第二工場
大阪府和泉市久井町185-1



金属加工工場

3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

本 社 :	管理責任者	総務部部長	藤岡 直樹	TEL : 072-268-0151
本 社 :	推 進 委 員	総務部係長	佐久間 智恵	TEL : 072-268-0151
	推 進 委 員	製造部係長	河口 敬佑	TEL : 072-268-0151
和泉工場 :	推 進 委 員		川本 雅幸	TEL : 0725-53-5050
朋友金属 :	推 進 委 員		住本 薫	TEL : 0725-53-3991
朋友金属 第二工場 :	推 進 委 員		風間 瑠夏	TEL : 0725-53-0621

4 事業内容 (認証・登録の範囲)

全組織・全活動
各種鋳物製品の開発・設計・製造・加工及び販売

5 事業の規模

- ・売上高 (2021年度実績) 本社:33,627万円 和泉工場:294,442万円 朋友金属:232,176万円
- ・本社工場生産量 月産200ト (能力規模)
- ・従業員 75名 (内数:本社20名, 和泉工場15名, 朋友金属(株) 40名)
- ・建屋規模 (床面積)

本社・本社工場	1,094 m ²
和泉工場	970 m ²
朋友金属	1719 m ²
朋友金属・第二工場	661m ²

6 事業年度

4月～3月

会社及び事業概要(本社工場 生産の流れと製品)



様々な産業分野、領域で幅広く活用されている私達の製品。
 先進の鑄造テクノロジーと優れた生産システムが活かされています。
 生産ラインには先進のFBOX-IIラインを導入し、機能的・合理的に設計。
 微妙な元素の配合や鑄造・冷却温度の設定を可能にするなど、徹底した品質管理を行うことで、高品質な製品をお届けしています。



また、忘れてはならないのが、私たちの生産ネットワーク・様々な鑄造製品の製造で定評のある協力工場と積極的に協力体制を結び、大物から小物まであらゆるニーズに迅速・確実に対応する生産システムを構築することでコストダウンとクォリティアップを図っているのです。

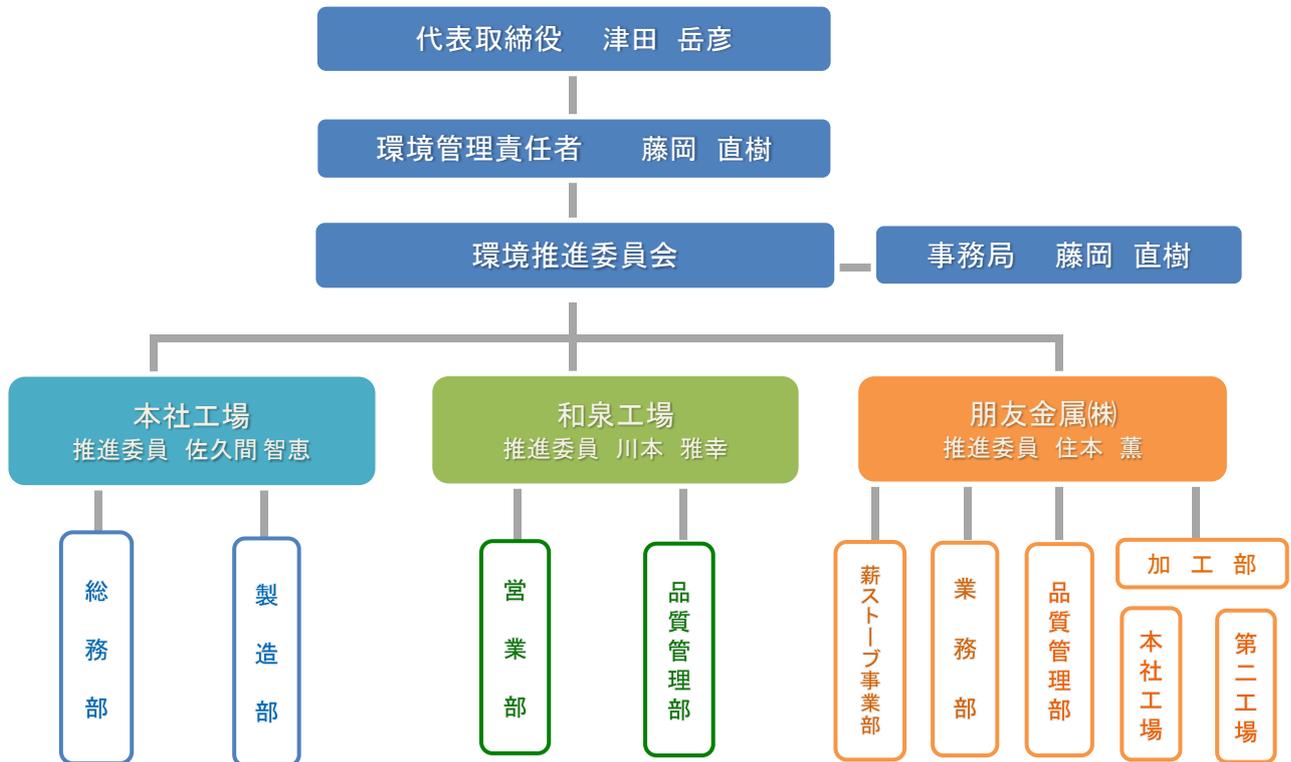


マニホールド	ホルダ	ケースフロントギア
ケースフロントアクスル	ケースアンローダ	ケースフロントアクスル

回転フランジ	ボディ及びカバー	ギヤケース	

ベアリング	リンク	
ヨーク	キャリアローラーカラー	カバーポンプ

2022年6月1日現在



	役割・責任・権限
代表者 【社長】	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する最高責任者 環境管理責任者の任命 環境経営方針の策定、全従業員へ周知 環境経営活動レポートの承認
環境管理責任者 推進委員会委員長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築・実施・管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・活動計画書・活動レポートの確認 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告
環境推進委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 環境への負荷及び取組の自己チェックの実施 「環境関連法規等取りまとめ表」の作成及び遵守評価の実施 環境経営目標・活動計画書の作成 活動実績集計 外部コミュニケーションの窓口 検挙委経営活動レポートの作成、公開
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの実施 環境経営方針の周知 活動計画の実施及び達成状況の報告 緊急事態への対応のためのテスト・訓練・記録
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 決められたことを守り、部門長の支持に従い取組を実行する 自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営目標とその実績 - 1

環境目標項目	対象区分別		前年度	2021年度(4~3月)				次年度目標	5年後の 中期目標	
			2020年度	目標	実績	達成率	前年比	2022年度	2027年度	
規模	本社工場	生産量(t)	1,479	-----	1,667	--	113%	-----	-----	
		従業員	19 人	-----	20 人	--	-----	-----	-----	
	和泉工場	販売量(t)	7,527	-----	9,435	--	125%	-----	-----	
		従業員	15 人	-----	15 人	--	-----	-----	-----	
	朋友金属	業務加工	取扱高(t)	6,164	-----	7,932	--	129%	-----	-----
				579	-----	945	--	163%	-----	-----
従業員		38 人	-----	40 人	--	-----	-----	-----		
二酸化炭素 排出量 (kg-CO2) 排出係数* 0.493 【朋友金属 0.493、 0.467】**	本社	総量	1,230,425	1,218,121	1,357,959	90% ×	10.4% 増加	1,344,379	1,277,160	
		原単位	831.9 /t	823.6 /t	814.6 /t	101% ○	-2.1% 削減	806.5 /t	766.1 /t	
	和泉	総量	31,534	31,218	30,726	102% ○	-2.6% 削減	30,419	28,898	
		原単位	4.19 /t	4.15 /t	3.26 /t	127% ○	-22.3% 削減	3.22 /t	3.06 /t	
	朋友	総量	183,865	182,027	205,121	89% ×	11.6% 増加	203,069	192,916	
		原単位	27.27 /t	26.99 /t	22.87 /t	118% ○	-16.1% 削減	22.65 /t	21.51 /t	
	総量計		1,445,824		1,593,806		10.2% 増加	1,577,868	1,498,974	
太陽光発電による排出軽減量		28,748		24,036						
エネルギー 使用量の 削減	本社	総量	2,437,092	2,412,721	2,680,304	90% ×	10.0% 増加	2,653,501	2,520,826	
		原単位	1,648 /t	1,631 /t	1,608 /t	101% ○	-2.4% 削減	1,592 /t	1,512 /t	
	和泉	総量	42,932	42,503	41,778	102% ○	-2.7% 削減	41,360	39,292	
		原単位	5.70 /t	5.65 /t	4.43 /t	128% ○	-22.4% 削減	4.38 /t	4.16 /t	
	朋友金属	業務加工	総量	6,605	6,539	6,710	97% ×	1.6% 増加	6,643	6,311
			原単位	1.07 /t	1.06 /t	0.85 /t	125% ○	-21.0% 削減	0.84 /t	0.80 /t
		加工	総量	293,069	290,138	372,113	78% ×	27.0% 増加	368,392	349,972
			原単位	506.0 /t	500.9 /t	388.0 /t	129% ○	-23.3% 削減	384.1 /t	364.9 /t
	総量計		2,779,698 kWh		3,100,905 kWh		11.6% 増加			
	太陽光発電量	本社		58,313 kWh		48,753 kWh				
		和泉								
ガソリン (L)	本社(*1)	総量	-	-	-		-	-	-	
		原単位	-	-	-		-	-	-	
	和泉	総量	1,649	1,633	509	321% ○	-69.1% 削減	504	479	
		原単位	0.220 /t	0.217 /t	0.054 /t	402% ○	-75.5% 削減	0.053 /t	0.051 /t	
	朋友	総量	3,599	3,563	2,974	120% ○	-17.4% 削減	2,944	2,797	
		原単位	0.534 /t	0.528 /t	0.335 /t	158% ○	-37.3% 削減	0.331 /t	0.315 /t	
総量計		5,248 L	1,633 L	3,483 L		-33.6% 削減				
軽油 (L)	本社(*1)	総量	-	-	-		-	-	-	
		原単位	-	-	-		-	-	-	
	和泉	総量	1,389	1,375	1,866	74% ×	34.4% 増加	1,848	1,755	
		原単位	0.184 /t	0.183 /t	0.200 /t	92% ×	8% 増加	0.198 /t	0.188 /t	
	朋友	総量	3,457	3,422	3,425	99.9% ×	-0.9% 削減	3,390	3,221	
		原単位	0.513 /t	0.508 /t	0.385 /t	132% ○	-24.9% 削減	0.381 /t	0.362 /t	
総量計		4,846 L		5,291 L		9.2% 増加				

*購入電力CO2排出係数：0.493kg-CO2/kWh(2016年度関西電力(株)調整後排出係数-2017年度の温室効果ガスを算出する際に用いる係数)

**朋友金属は、調整後排出係数は関西電力(株)と2016年度(株)F-Power(0.467kg-CO2/kWh)となる

環境経営目標とその実績 - 2

環境目標項目	対象サイト別		前年度	2021年度(4~3月)				次年度目標	5年後の 中期目標	
			2020年度	目標	実績	達成率	前年比	2022年度	2027年度	
産業廃棄物 排出量の 削減 (トン)	本社	鉦さい	591.7	585.8	593.6	99% ×	0.3% 増加	588	558	
		原単位	0.400 /t	0.396 /t	0.356 /t	111% ○	-11.0% 削減	0.353 /t	0.335 /t	
	和泉	木くず	105.5	104.4	105.4	99% ×	-0.1% 削減	104.3	99.13	
		原単位	0.0220 /t	0.0218 /t	0.0182 /t	119% ○	-17.1% 削減	0.0180 /t	0.0171 /t	
	朋友	一般廃棄物	0.944	0.935	0.990 kg	94% ×	4.8% 増加	廃プラ削減目標に切り替え		
		原単位	0.140 kg/t	0.139 kg/t	0.111 kg/t	124% ○	-20.4% 削減			
	廃プラ	総量			33.93 t			33.59 t	31.91 t	
原単位				0.00382 /t			0.00378 /t	0.00360 /t		
総量計		698 t		700 t		0.3% 増加		658		
水使用量の 削減 (m)	本社	総量	3,357	3,323	2,778	120% ○	-17.2% 削減	2,750	2,613	
		原単位	2.270 /t	2.247 /t	1.666 /t	135% ○	-26.6% 削減	1.650 /t	1.567 /t	
	和泉	総量	180.0		181.0	-	0.6% 増加	181.0	172.0	
		1人当り	1.022 /人	1.000 /人	1.006 /人	99% ×	-1.6% 削減	1.000 /人	0.950 /人	
	朋友	(生活用水使用量)	総量	592.6	592.6	651.1	91% ×	9.9% 増加	651.1	618.5
		原単位	1.353 /人	1.353 /人	1.388 /人	97% ×	2.6% 増加	1.388 /人	1.318 /人	
	(加工部)	総量	44.6	44.6	68.0	66% ×	52.6% 増加	68.0	64.6	
総量計		4,174 m		3,678 m		-11.9% 削減		3,468		
化学物質使用量の削減 (L/kg)	本社	ヘキサメチレントリアミン(L)	総量	12.60	12.50	15.12	83% ×	20.0% 増加	15.0	14.22
			原単位	0.009	0.0084	0.0091 /t	93% ×	6.5% 増加	0.0090 /t	0.0085 /t
		酢酸ナトリウム(kg)	総量	274.0	271.30	240.0	113% ○	-12.4% 削減	237.6	225.7200
			原単位	0.1853	0.180	0.144 /t	125% ○	-22.3% 削減	0.143 /t	0.135 /t
		マカロン(kg)	総量	2,730.00		3,900.00		42.9% 増加		
			原単位	1.850		2.3400 /t		26.5% 増加		
	錫(kg)	総量	140.0	使用量把握に努める	260.0		85.7% 増加			
		原単位	0.0950		0.156 /t		64.2% 増加			
	ホウ酸(kg)	総量	76.9		64.0		-16.7% 削減			
		原単位	0.0520		0.038 /t		-26.9% 削減			
	和泉(*2)	微量の為、使用量の経過観察を行う								
	朋友	エチルベンゼン(L)	総量	7.09	7.02	10.17	69% ×	43.4% 増加	10.07	9.57
			原単位	0.00105 /t	0.00104 /t	0.001146 /t	91% ×	8.9% 増加	0.001135 /t	0.001078 /t
		キシレン(L)	総量	20.4	20.2	16.34	123% ○	-19.8% 削減	16.18	15.37
原単位			0.0030 /t	0.00299 /t	0.00184 /t	162% ○	-39.1% 削減	0.00182 /t	0.00173 /t	
メタノール(L)		総量	8.6	7.78	0.0		削減	0.0	0.0	
		原単位	0.00128 /t	0.00107 /t	0.0 /t		削減	0.0 /t	0.0 /t	
トルエン(L)	総量	44.33	43.88	34.89	126% ○	-21.3% 削減	34.54	32.81		
原単位	0.00657	0.00651	0.00393 /t	166% ○	-40.2% 削減	0.00389 /t	0.00370 /t			
環境に配慮した生産・活動の推進	本社	不良率%	8.2%	7.0%	7.3%	96% ×	-11.0% 低減	6.0%	5.7%	
	和泉	海外品不良率%	1.3%	1.26%	1.1%	115% ○	-15.4% 低減	1.09%	1.03%	
	朋友	不良返品率	3.11%	3.08%	2.21%	139% ○	-28.9% 低減	2.19%	2.08%	
環境意識の向上	本社	環境教育	6回	6回	6回	100% ○		6回	6	
	和泉	環境教育	6回	6回	6回	100% ○		6回	6	
	朋友	環境教育	3回	6回	4回	67% ×		6回	6	

各サイトの使用燃料の内、灯油・LNG・LPGの各使用量は、季節要因もあり量的にも僅少で、当面環境目標としての扱いはしないこととした。又、本社のガソリン及び軽油についても当面、環境目標としての扱いはしない。(* 1)
和泉工場の化学物質使用量については、微量の為、環境目標としての扱いはしない。(* 2)

電気使用量削減



2021年度の環境取組計画 本社

目標：2020年年度実績の1%削減(原単位)

1. 不要な照明を消す・空調の適正管理
2. メンテナンスの強化
3. 工場機械用品の作業効率化

電気	目標	実績	評価
原単位	1,631 kWh/t	1,608 kWh/t	○
	太陽光発電：排出軽減量差引	1,578 kWh/t	
総量	2,412,721 kWh	2,680,304 kWh	×
	太陽光発電：排出軽減量差引	2,631,551 kWh	

コロナ禍において、2020年度は生産量が減少しましたが、2021年度は、生産量も少し回復し前年比188 t 増となりました。これにより電力使用量も増加しました。原単位は達成でき二酸化炭素排出量の原単位も達成出来ました。



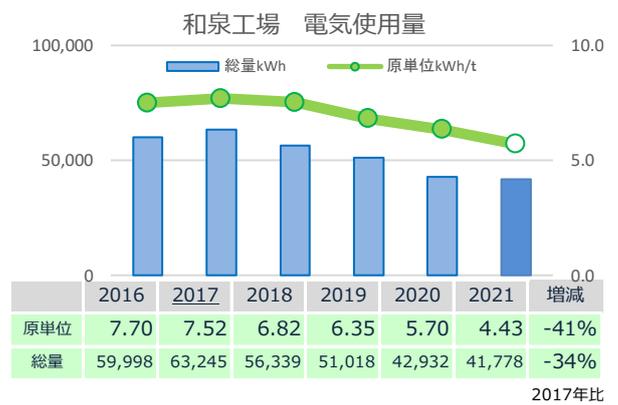
2021年度の環境取組計画 和泉工場

目標：2020年年度実績の1%削減(原単位)

1. 不要な照明を消す
2. ショットブラストの時間短縮

電気	目標	実績	評価
原単位	5.65 kWh/t	4.43 kWh/t	○
総量	42,503 kWh	41,778 kWh	○

前年度より、25%出荷量が増えました。その中で昨年度に引き続き、使用量・原単位ともに達成出来ました。



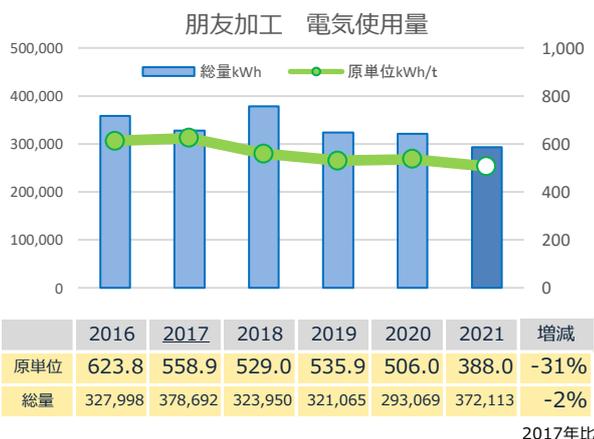
2021年度の環境取組計画 朋友金属 加工

目標：2020年年度実績の1%削減(原単位)

1. 不要な照明、電気機器の電源OFF
2. 効率の良い生産計画

電気	目標	実績	評価
原単位	500.9 kWh/t	388.0 kWh/t	○
総量	290,138 kWh	372,113 kWh	×

電気の使用量は増加したが、取扱高の大幅な増加の為、原単位での目標は達成できた。



2021年度の環境取組計画 朋友金属 業務

業務(事務所)

1. 不要な照明、電気機器の電源OFF
2. 空調の温度設定(夏：28℃、冬20℃)

電気	目標	実績	評価
原単位	1.06 kWh/t	0.85 kWh/t	○
総量	6,539 kWh	6,710 kWh	×

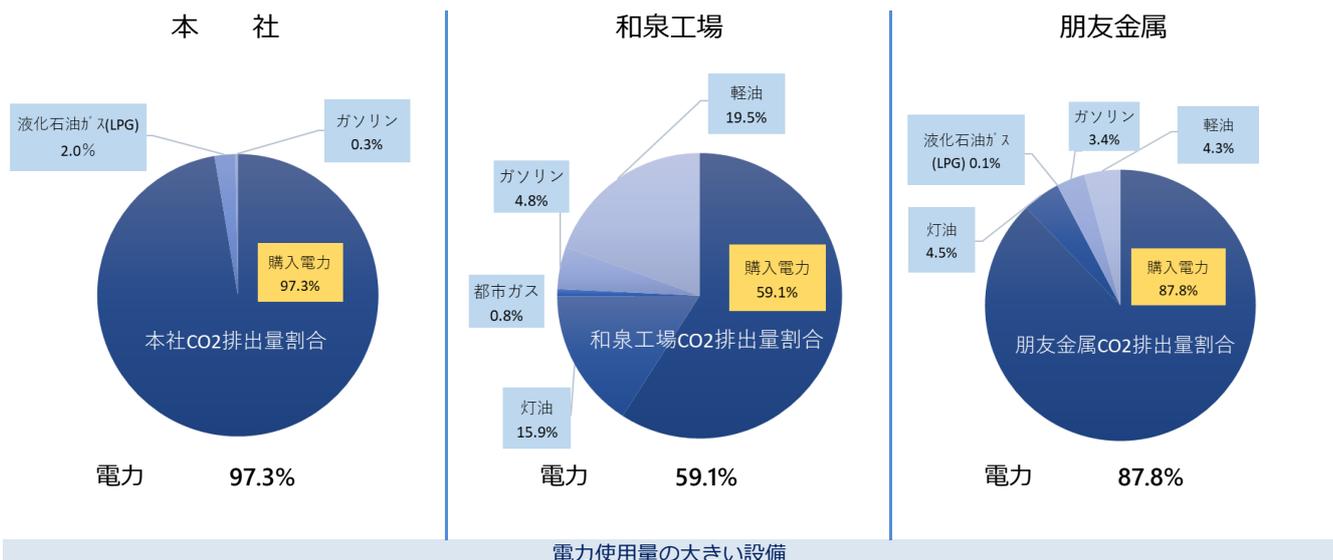
昨年に引き続き使用量が増加しました。原因は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、一年を通して窓を開放していた為、空調の冷暖房効率が低下した為だと考えます。



□ 電気使用量削減の取組事例

<p>太陽光発電パネル</p>  <p>CO2排出軽減量：24,036kg-CO2 CO2売電量：58,313kWh</p>	<p>LED照明</p> 	<p>薪ストーブ暖房</p>  <p>廃材の木を利用</p>	<p>砂処理設備の混錬機入替</p> <p>トラブルが減少し、操業時間短縮、電力削減へ</p> 
<p>省エネ型複合機</p> 	<p>省エネ型エアコン</p>  <p>省エネの設定温度を目安</p>	<p>日よけスクリーン</p>  <p>エアコンの冷房効率UP</p>	<p>休憩時間の消灯</p>  <p>使用していない場所の消灯</p>

□ CO2排出量に起因するエネルギー源の割合



電力使用量の大きい設備



日本で電気エネルギーを作るには、大量の化石燃料が使われており、大量のCO2が排出されます。CO2排出量は、消費電力を抑えることにより大幅な削減が見込めます。企業が成長しつつCO2を削減していくための取組が必要となってきています。

ガソリン使用量削減



2021年度の環境取組計画 和泉工場

目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

- 1.アイドリングストップ
- 2.適正速度の実施

ガソリン	目標	実績	評価
原単位	0.217 L/t	0.054 L/t	○
総量	1,633 L	509 L	○

5月よりガソリン使用の社用車が1台となり
大幅な使用量削減となりました。



2017年比

2021年度の環境取組計画 朋友金属

目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

- 1.効率的な運転
- 3.迅速な不具合対策
- 2.アイドリングストップ

ガソリン	目標	実績	評価
原単位	0.528 L/t	0.335 L/t	○
総量	3,563 L	2,974 L	○

昨年に引き続き、使用量・原単位ともに達成となりました。
コロナ禍で取引先への訪問が減った事も一因と考えられます。



2017年比

★ ガソリン使用量削減の取組事例



ハイブリッドカー



バッテリー式フォークリフト

“トドライブ”のすすめによる啓発



軽油使用量削減



2021年度の環境取組計画 和泉工場

目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

- 1.アイドリングストップ
- 2.適正速度の実施

軽油	目標	実績	評価
原単位	0.183 L/t	0.200 L/t	×
総量	1,375 L	1,866 L	×

和泉工場での取扱量が増加した為、リフトに使用する軽油量も増加しました。新型コロナの制限の緩和により移動回数も増え、社用車での軽油使用量も増加しました。



2017年比

2021年度の環境取組計画 朋友金属

目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

- 1.効率的な運転
- 2.アイドリングストップ

軽油	目標	実績	評価
原単位	0.508 L/t	0.385 L/t	○
総量	3,422 L	3,425 L	×

原単位では目標達成出来ました。使用量目標では、あと一歩及びみませんでした。前年度比では削減出来ています。



2017年比

★ 軽油使用量削減の取組事例

バッテリー式フォークリフト



・効率的な運搬

可能な限り製品を積載して
運搬の回数を減らすように
しています。



水使用量削減



2021年度の環境取組計画

目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

本社

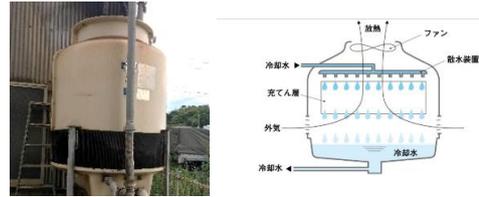
1. 節水の呼びかけ

水	目標	実績	評価
原単位	2.247 m ³ /t	1.666 m ³ /t	○
総量	3,323 m ³	2,778 m ³	○



水道のバルブ量の調整が無駄なくできた結果、使用量、原単位ともに達成できました。

クーリングタワーは、水を循環させて蒸発機を冷却する装置で、循環水の一部が蒸発することにより循環水を冷やす仕組みなので、補給水を補給しないと次第に濃縮されていきます。循環水の濃縮は機器にさまざまなダメージを与える原因にもなるため、循環水量と補給水との関係より適切な補給水の量を求めて補っていくことが大切です。



2021年度の環境取組計画

目標：現状維持に努める(原単位)

和泉工場

1. 節水の呼びかけ

水	目標	実績	評価
1人当たり	1.000 m ³ /人	1.006 m ³ /人	×
総量	180 m ³	181 m ³	増加



達成率99.4%で、ほぼ現状維持できました。

★ 水使用量削減の取組事例

- ・節水の呼びかけのポスター
- ・オートストップ蛇口



2021年度の環境取組計画

目標：2020年度実績値を維持する(原単位)

朋友金属

1. 節水の呼びかけ

水	目標	実績	評価
原単位	1.353 m ³ /人	1.388 m ³ /人	×
総量	592.6 m ³	651.1 m ³	×

前年度と比べて生活用水の使用量が約58m³増加し、未達成となりました。洗濯に使用する水が増えたと考えられます。



★ 水使用量削減の取組事例

- ・節水の呼びかけのポスター
- ・オートストップ蛇口



※朋友金属では、製造(金属加工)における水使用量が生活用水に比べ微量な為、生活用水の使用量削減を取組項目としています。



製造に使用する水は切削油を薄める為のみであり、管理表で使用量を把握しています。

廃棄物排出量削減



2021年度の環境取組計画 目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

本社

1. シェル砂の無駄を省く 2. フィルターの清掃

項目	目標	実績	評価
原単位	0.396 t/t	0.356 t/t	○
総量	585.8 t	593.6 t	×

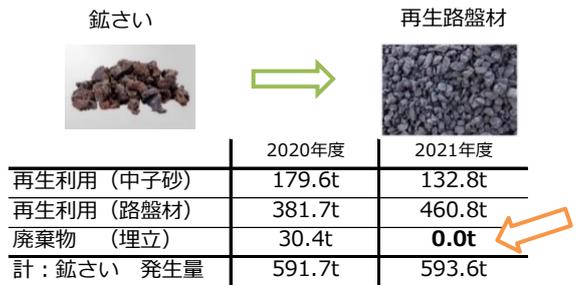
生産量が前年度より増加しましたが、排出量はそれほど増加せず、削減取組活動がうまく行えました。



★ 廃棄物排出量削減の取組事例

廃棄物の削減、100%再資源化へ

今まで埋立処理していた鉬さい(鉄鋼スラグ)を、すべて再生路盤材(再生砕石として土地の造成や道路の素材である路盤材)へ資源リサイクルしています。鉄鋼スラグ製品は、近年、環境保全に対する意識が高まる中で、省資源、省エネルギーの観点からも優れた資材として脚光を浴びています。



2021年度の環境取組計画 目標：木くず 2020年度実績の1%削減(原単位)

和泉工場

1. 網スケット(パレターナ)への移行

項目	目標	実績	評価
原単位	0.0218 t/t	0.0182 t/t	○
総量	104.4 t	105.4 t	×



★ 廃棄物排出量削減の取組事例

・木箱からパレターナへ



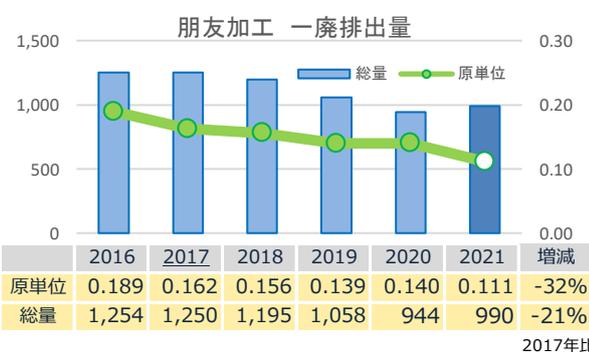
排出量があと僅か、目標達成できませんでしたが、前年度比では削減できています。前年度より出荷量が25%増加を考慮すれば、とても良い結果でないかと思われます。

2021年度の環境取組計画 目標：一廃 2020年度実績の1%削減(原単位)

朋友金属

1. 分別排出 2. リユース 3. リサイクル

項目	目標	実績	評価
原単位	0.139 kg/t	0.111 kg/t	○
総量	935 kg	990 kg	×



排出量は昨年度より5%増加し目標未達成となりましたが、原単位では達成できました。次年度は廃プラを削減目標に切り替え取り組みます。

★ 廃棄物排出量削減の取組事例



化学物質使用量削減



2021年度の環境取組計画 目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

本 社

1.使用量の削減 2.使用量の徹底管理
ハチロウノリトミン 使用量の把握に努める

	目標	実績	評価
原単位	0.00840 L/t	0.0091 L/t	×
総量	12.50 L	15.12 L	×



特定の製品への使用で、その製品の生産が多かった為、使用量、原単位ともに未達成となりました。

ハチロウノリトミン 使用量の把握に努める

	目標	実績	評価
原単位	0.180 kg/t	0.144 kg/t	○
総量	271.3 kg	240.0 kg	○



2021年5月に鍋の仕様を変えたことによりパッチング材の使用量を抑えることが可能になり、使用量削減につながりました。

2021年度の環境取組計画 目標：2020年度実績の1%削減(原単位)

朋友金属

1.使用量の削減 2.使用量の徹底管理
エチルベンゼン2020年度実績の1%削減

	目標	実績	評価
原単位	0.00104 L/t	0.00115 L/t	×
総量	7.02 L	10.17 L	×

エチルベンゼンの含有率が高い塗料の使用が増えたため未達成となりました



キシレン2020年度実績の1%削減

	目標	実績	評価
原単位	0.00299 L/t	0.00184 L/t	○
総量	20.2 L	16.34 L	○

使用量・原単位ともに達成となりました。



化学物質排出量削減の取組事例
・PRTR法非該当の製品に代替



オゾン層の破壊や環境汚染の原因となるフロンおよびトリクロロエタンを一切含まない有機溶剤中毒予防規則適用外の洗浄剤

・管理表にて管理しています

品名	品名	品名	品名	品名	品名
化学物質管理表	フレキパックリナー	フレキパックリナー	フレキパックリナー	フレキパックリナー	フレキパックリナー

666管理表にはGHSのシンボルを記載し、注意喚起しています。

トルエン 2020年度実績の1%削減

	目標	実績	評価
原単位	0.00651 L/t	0.00393 L/t	○
総量	43.88 L	34.89 L	○

塗料に混ぜて使用するシナーに含まれており、塗装する製品が前年度比で82%増加したが、使用量が削減できたため目標達成となりました。



ノルマルヘキサン 2020年度実績の1%削減

	目標	実績	評価
原単位	0.00107 L/t	0.0 L/t	○
総量	7.78 L	0.0 L	○

ノルマルヘキサンを含有するグレーパッカリナーをPRTR法非該当の代替品に変更したので使用が無くなりました。



環境に配慮した生産・活動の推進

本 社

不良率 2020年度実績の1%低減

1.不良率の低減 2.原因説明・改善

	目標	実績	評価
不良率	7.0%	7.3%	×

前年度比では不良率は下がりましたが、目標の達成は出来ませんでした。



和泉工場

不良率 2020年度実績の1%低減

1.不良上位3の対策を図る

	目標	実績	評価
不良率	1.26%	1.1%	○

不良率が改善され良い結果となりました。



朋友金属

不良返品率 2020年度実績の1%低減

1.不良内容のフィードバックと対策フォロー

	目標	実績	評価
返品率	3.1%	2.2%	○

不良返品率が前年度3.1%から2.2%と低減でき良い結果となりました。



環境に配慮した生産・活動推進への取組事例
毎月本社でISO品質会議を行い、プロセス管理を通して不良品対策、不良率低減に努めています。

ルーファン (YF5200) 設置
湿気によるサビに対して防錆対策(本社)



緑化活動による生物多様性への貢献



生物多様性の保全の為に緑化活動に取り組んでいます。



緑化スペースの維持に努めました。

SDGs活動



3 全ての人に健康と福祉を

熱中症対策
[ルーフファン設置]



受動喫煙対策
[屋外喫煙場]



感染症対策
[マスク支給]



熱中症対策
[ファン付ベスト支給]



健康宣言



社員の検診受診率100%
受診勧奨の取組
保険指導の受診率35%
女性の健康保持・
増進に向けた取組
社員の感染症予防
受動喫煙対策



4 質の高い教育をみんなに

環境教育

資格手当制度



5 ジェンダー平等を実現しよう



8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう

ハラスメント防止対策



環境関連法規等の遵守状況

法規制等	評価	評価方法又は対策内容	対象
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告 マニフェスト管理	本社、和泉工場、朋友金属
水質汚濁防止法	遵守	協同組合内処置 50m ³ /日 厳守	本社
大気汚染防止法	遵守	高石市ばいじん数値報告 集塵機設置	本社
消防法	遵守	市町村 1回/3年 点検実施報告書	本社、和泉工場、朋友金属
刃物排出抑制法	遵守	簡易外観点検 1回/3ヶ月	本社、和泉工場、朋友金属
粉塵障害防止及びじん肺法施行規則	遵守	労働基準監督署報告 1回/3年	本社
労働安全衛生法	遵守	リカバメントの実施 1回/1年	本社、和泉工場、朋友金属
騒音規制法	遵守	和泉市騒音測定値報告	朋友金属
浄化槽法	遵守	1回/1年 定期検査、清掃1回/3ヶ月	朋友金属

環境関連法規等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

代表取締役 津田岳彦

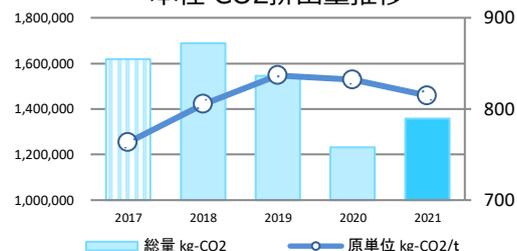
次年度の取組内容

二酸化炭素排出量 (kg-CO2)		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社、和泉工場、朋友金属		
エネルギー使用量をサイト全体で共通して1%削減を目標に取組み、結果として同等量の排出減を目指す		
電気使用量 (kWh)		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	・工場機械用品の作業効率化及びメンテナンス強化・不要な照明を消す・空調の適温化・トラブル防止	
和泉工場	・不要な照明を消す・ショットブラストの時間短縮	
朋友金属加工	・効率のよい生産計画	
朋友金属業務	・空調の温度設定・不要な照明、電気機器の電源OFF	
ガソリン使用量 (L)		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	(特に定めず)	
和泉工場	・アイドリングストップ ・適正速度の実施	
朋友金属	・アイドリングストップ ・効率的な運転 ・迅速な不具合対策	
軽油使用量の削減		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	(特に定めず)	
和泉工場	・アイドリングストップ ・適正速度の実施	
朋友金属	・アイドリングストップ ・効率的な運転	
廃棄物排出量の削減		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	・フィルターの清掃 ・珪砂の無駄を省く	
和泉工場	・木箱から網セットへの移行	
朋友金属	・分別排出を徹底し、リサイクル・リユース率を上げ廃棄物量を抑制する	
水使用量の削減		(本社)次年度目標：2021年度実績に対し1%減 (和泉工場・朋友金属)次年度目標：2021年度実績を維持
本社	・節水のよびかけ ・クーリングタワーのメンテナンス	
和泉工場	・手洗い場、食堂、トイレ等での節水ポスターによる節水のよびかけ	
朋友金属	・手洗い場、食堂、トイレ等での節水ポスターによる節水のよびかけ	
化学物質使用量の削減		次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	・取扱に注意し使用量を少量ですませるよう心掛ける、使用量の徹底管理	
和泉工場	・今後使用することがあれば、使用量の把握をする	
朋友金属	・取扱に注意し使用量を少量ですませるよう心掛ける、使用量の徹底管理	
環境に配慮した生産・活動の推進		(本社)次年度目標：ISO目標と同一にする(不良率6%) (和泉工場・朋友金属)次年度目標：2021年度実績に対し1%減
本社	・不良率の低減 ・原因解明と改善	
和泉工場	・海外品の不良率の低減	
朋友金属	・不良内容のフィードバックと対策フォロー	
環境意識の向上		次年度目標：環境教育・環境活動の実施回数：年6回
本社、和泉工場、朋友金属 ・環境意識向上のため、環境教育を行う。		
緑化活動による生物多様性への貢献		
本社、和泉工場、朋友金属 ・緑化スペースの維持		
「プラスチック・スマート」キャンペーン参加・継続		
本社、和泉工場、朋友金属 ・「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加し、取り組む		

本 社

2021年度は生産量が増加したことにより、2020年度の二酸化炭素の排出量の数値の1%減の目標は達成することはできませんでした。しかしながら、原単位では達成できました。環境活動への取組は良かったと評価できます。水の放水量をおさえたことにより水道使用量削減出来ています。2022年度も2021年度の実績の1%減を目標に環境経営活動に取り組んでいきます。

本社 CO2排出量推移



年度	基準年 2017	2018	2019	2020	2021	基準年比 増減率
総量	1,618,497	1,688,865	1,545,366	1,230,425	1,357,959	-16.1%
原単位	636.54	672.24	698.07	831.93	814.61	28.0%

和泉工場

前年度の2020年は、コロナ禍で出荷量が激減した為に、二酸化炭素の排出量は減りました。それに対して2021年は、総売上高量は1,908 t 増、和泉工場取扱量は984 t 増でした。にもかかわらず二酸化炭素の排出量、原単位共に削減することができました。環境経営活動の取組が素晴らしかったと評価できます。今後も二酸化炭素排出量が削減出来るように、全員で取組んでいきます。

和泉工場 CO2排出量推移

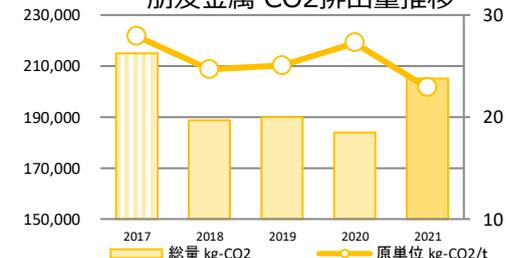


年度	基準年 2017	2018	2019	2020	2021	基準年比 増減率
総量	53,308	43,461	37,293	31,534	30,726	-42.4%
原単位	6.34	5.26	4.64	4.19	3.26	-48.6%

朋友金属

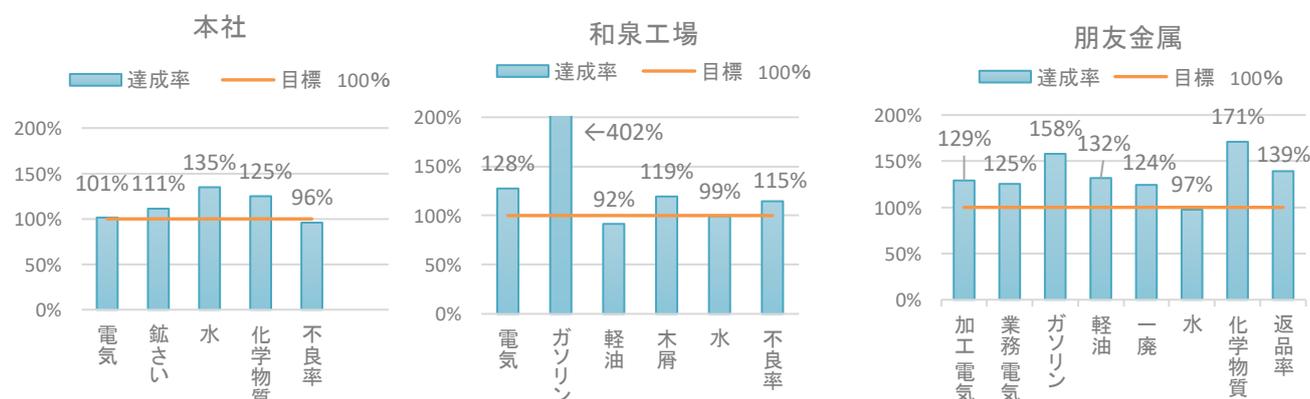
2021年度は取扱量が前年度より32%増加し電気使用量が26%増えました。電気使用量の増加は二酸化炭素排出量に大きく影響する為、二酸化炭素排出量も前年度比で12%増加しました。一方で、取扱量が増えたことにより原単位での目標は達成となりました。そんな中でも、ガソリン・軽油は原単位での目標達成、また前年度より削減出来たことは高く評価できます。次年度は、二酸化炭素排出量を原単位だけでなく総量でも削減し目標達成できるよう取り組みます。

朋友金属 CO2排出量推移



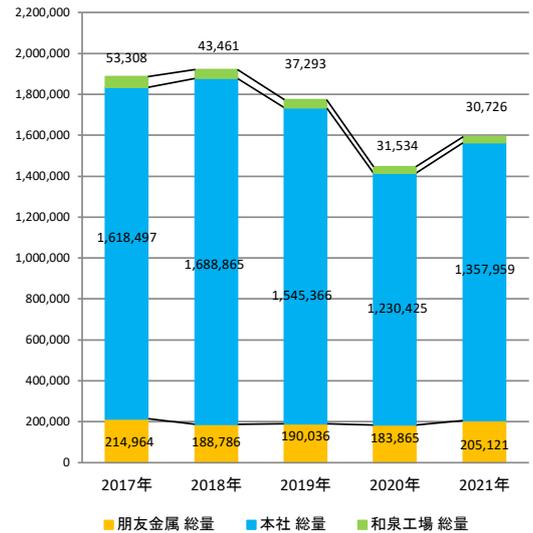
年度	基準年 2017	2018	2019	2020	2021	基準年比 増減率
総量	214,964	188,786	190,036	183,865	205,121	-4.6%
原単位	27.91	24.67	25.04	27.27	22.87	-18.1%

目標達成率比較 (原単位)



2021年度はコロナ禍からの回復傾向にあり、生産量、取扱量ともに増加しました。生産量の増加により電気使用量が大幅に増え、その結果、CO2排出量は3サイトの合計で前年度より10%増加しました。しかしながら原単位では3サイトとも目標達成することが出来ました。生産量が上がると総量での目標達成は難しくなる傾向にありますが、そんな中でも和泉工場の電気使用量は、4年連続で総量、原単位ともに目標達成しており、素晴らしい結果となりました。その他、本社の水使用量は、水道バルブの調整に努め、前年度より大幅に削減できたのは評価できます。また、全体を通して良い結果となったのが、ガリリと「環境に配慮した生産・活動の推進」の不良率です。本社は不良率の目標値をISOの目標値の7%にしたため目標未達成となっていますが、2年連続で不良率は下がっています。不良対策の取組の現れだと言えます。

3事業所合計CO2排出量



前年度はコロナ禍で事業縮小が強いられましたが、2021年度は売上高も回復に向かい、生産活動が活発化するなかで環境保全の取組に努めました。次年度において環境経営方針、環境経営目標及び実施体制は変更せず、目標値は2021年度実績の1%削減とし取り組みます。継続して更なる改善と工夫に努め、持続可能な社会の構築に貢献できるよう従業員一人一人が目的意識を持って環境保全活動を進めていきます。またSDGsの17の目標をもとにしつつ、環境問題以外の目標にも自社の状況に即した取り組みを進めることを検討していきます。

Sustainable Development Goals

2021年 日本のSDGs達成度

「SUSTAINABLE DEVELOPMENT REPORT 2021」より



ダッシュボード： ● 目標達成目標 ● 課題は残る ● 大きな課題が残る ● 大きな課題が残る ● 利用できない情報
 動向： ↑ 目標達成の軌道に乗る、または維持する ↗ 適度に改善 → 停滞 ↓ 減少 ** トレンド情報は利用できません

日本、五つの目標に「深刻な課題」

17のゴールのうち、前年に引き続き「深刻な課題がある」とされているのが、「5:ジェンダー平等」「13:気候変動」「14:海の生物多様性」「15:陸の生物多様性」「17:パートナーシップ」の五つです。なかでも「15:陸の生物多様性」は、今後の方向について前年までは「緩やかな改善」だったのが、今回は2段階下がり、「悪化」となりました。主な理由として報告書は、生物多様性にとって重要な、保護された陸地・内陸水面の面積の減少を挙げています。持続可能な社会の土台となる環境の保全に、より一層の取組が必要となっています。